

織物の産地として発展してきた桐生市には、ものづくりの伝統が息づいている。

繊維産業のみならず機械金属工業を中心とした製造業でも、類いのない技術を有し、優れた製品やユニークな独自商品を開発、生産している事業所が数多く存在する。

そこからつくり出されたものに注目し、「ものづくりのまち桐生」の魅力を再発見したい。

「Room of KIRYU. プロジェクト編」として、桐生のモノづくり技術とデザイン感性をマッチングさせて開発した製品の数々を連続して紹介する3回目。

「Room of KIRYU. プロジェクト」の詳しい内容はHPをご覧ください。<http://roomofkiryu.com>

ハシラカケ — Fabestry —

(有)井清織物



(表地)



(裏地)

和も洋も選ばないジャパンコーディネーション

「織物の町桐生」伝統の帯の製織技術を用いて織り上げた柱掛け。タテ糸とヨコ糸が産み出す立体感溢れる生地の表情が特徴です。北欧でよく見かける大きく額装されたプリント生地。そのエッセンスを日本の様式、生活空間サイズに合わせて考案しました。4本のファブリックがセパレートになっているため、1本ずつ柱を飾る「柱掛け」として、また4本並べてタペストリーとしてもご使用いただけます。

制作した(有)井清織物は、明治創業の歴史ある織物会社。主に帯地の製織を行っており、代表取締役の井上舜永氏は「伝統的工芸品産業功労者等表彰」を受賞した実績を持つ。伝統技術を守るだけでなく進化させ続けており、他社には真似できない独自技術を蓄積している、まさに温故知新を体現する老舗工場である。

製品は、リバーシブルでポップとシックに一瞬で部屋のイメージを変えられ、和風洋風を問わず、壁面にアクセントを与えてくれる。

製品仕様：1本：L950 mm × W170 mm 全体：L950 mm × W68 mm 全体重量：600 g

製品に関するお問合せ 桐生商工会議所 0277-45-1201

企業名 (有)井清織物

所在地 〒376-0002 桐生市境野町6-344

電話 0277-44-3568

URL <http://www.inokiyo.com>